

科目コード:110404

担当教員	佐能 唯												
実務経験													
開講年次	2年次前期		単位数		2		授業形態			講義・演習			
必修・選択	必修		時間数		30								
該当ディプロマ・ポリシー	(1)		(2)		(3)	◎	(4)	○	(5)		(6)		
Keywords	統計学、看護研究、変数、検定、エビデンス												
学習目的・目標	統計学とは、データや看護の根拠(エビデンス)を正しく読み解くための基礎である。データの特徴を捉え初歩的な検討ができるようになること、結果の正しい解釈ができるようになることを目標とする。												
授業計画・内容													
回	内容												
1	統計学とは、データとは												
2	データのまとめ方(代表値、散布度)												
3	データの表現方法(ヒストグラム、箱ひげ図など)												
4	データのまとめ方(分布)												
5	母集団と標本、正規分布												
6	割合と二項分布												
7	点推定と区間推定												
8	ふりかえり												
9	検定の基礎												
10	1群の標本の検定												
11	2群の標本の検定(t検定)												
12	2群の標本の検定(F検定、順位和の差の検定)												
13	2群の標本の検定(F検定、順位和の差の検定)												
14	相関と回帰												
15	比率の検定(カイ二乗検定、フィッシャーの正確確率検定)												
教科書	適宜資料配布します												
参考図書等	白戸亮吉, 鈴木研太. ていねいな保健統計学 第2版. 羊土社												
評価指標	2/3以上出席した者を対象に、選択肢試験および実技(Excel)試験(70%)と演習へ取り組む姿勢(30%)で評価します。毎回の講義で行う演習を課題とし、提出してもらいます。												
関連科目	アカデミックリテラシー、情報処理学、公衆衛生学、疫学、研究方法論												
教員から学生へのメッセージ	毎回60分の講義と30分の演習で進めていきます。じっくりと統計学の基礎を身に着けていきましょう。												